



## 2023年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社 フジマック  
コード番号 5965 URL <https://www.fujimak.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 熊谷 光治

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 宮田 貴司

TEL 03-4235-2200

定時株主総会開催予定日 2024年3月28日

配当支払開始予定日

2024年3月29日

有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	38,461	18.8	2,063	83.4	2,396	52.0	1,674	68.7
2022年12月期	32,380	10.2	1,124	45.6	1,576	30.6	992	52.8

(注) 包括利益 2023年12月期 2,069百万円 (58.3%) 2022年12月期 1,307百万円 (56.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	127.74		8.0	6.2	5.4
2022年12月期	75.73		5.1	4.5	3.5

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 百万円 2022年12月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	41,619	21,894	52.6	1,670.52
2022年12月期	35,729	20,113	56.3	1,534.64

(参考) 自己資本 2023年12月期 21,894百万円 2022年12月期 20,113百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	2,853	3,391	464	8,310
2022年12月期	290	446	450	8,241

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期		0.00		22.00	22.00	288	29.0	1.5
2023年12月期		0.00		24.00	24.00	314	18.8	1.5
2024年12月期(予想)		10.00		14.00	24.00		15.7	

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	12.9	1,300	76.6	1,330	37.9	890	42.2	67.91
通期	40,000	4.0	2,900	40.6	3,000	25.2	2,000	19.5	152.60

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期	14,272,000 株	2022年12月期	14,272,000 株
期末自己株式数	2023年12月期	1,165,764 株	2022年12月期	1,165,764 株
期中平均株式数	2023年12月期	13,106,236 株	2022年12月期	13,106,236 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績(2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	35,250	18.3	1,378	63.3	1,968	40.3	1,406	61.8
2022年12月期	29,801	10.6	844	50.7	1,403	43.8	868	46.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	107.28	
2022年12月期	66.29	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2023年12月期	33,893		17,212		50.8	1,313.32		
2022年12月期	28,433		15,832		55.7	1,208.05		

(参考) 自己資本 2023年12月期 17,212百万円 2022年12月期 15,832百万円

2. 2024年12月期の個別業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	11.1	605	34.6	780	2.0	520	3.4	39.68
通期	36,500	3.5	1,650	19.7	2,050	4.1	1,435	2.1	109.49

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(企業結合等関係)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
役員の変動	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化、イスラエル・パレスチナ紛争、長期化する米中対立構造の不安定な国際情勢を背景に、エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇による個人消費停滞の懸念など、依然として先行きが不透明な状況となっております。

当社グループの主要なお客様である、外食産業、宿泊施設及びレジャー産業などでは円安により訪日旅行の需要の高まりとともに、インバウンド消費も堅調に回復しております。

このような状況の中、当社グループは社員の健康と安全を確保しつつ、企業理念である「フードビジネスのトータルサポート」と「お客様満足の創造」を実現すべく、お客様のご要望に、迅速且つ的確にお応えすべく、生産、物流、設計、施工、営業、サービスの一貫体制を一層強化するとともに、利益率の改善、経費の削減に努め、収益体質を強化してまいりました。

また、2023年11月にシンガポールにおいて、業務用厨房機器の販売及びサービスを行うSOMERVILLE(SINGAPORE) PRIVATE LIMITED(以下、「サマビル社」という。)を買収し、更なる海外販路の拡大を図っております。

こうしたことから、当社グループの当連結会計年度の売上高は384億6千1百万円(前連結会計年度比18.8%増)と増収となりました。利益面につきましては、為替差益1億2千万円の計上などにより、経常利益は23億9千6百万円(前連結会計年度比52.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は16億7千4百万円(前連結会計年度比68.7%増)と増益となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり単一のセグメントであります。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

#### a. 資産の状況

資産合計は、416億1千9百万円と前連結会計年度末比58億9千万円の増加となりました。

#### b. 負債の状況

負債合計は、197億2千5百万円と前連結会計年度末比41億9百万円の増加となりました。

#### c. 純資産の状況

純資産合計は、218億9千4百万円と前連結会計年度末比17億8千万円の増加となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースのキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益計上額の23億8千9百万円に、減価償却費の計上による資金の増加、仕入債務の増加による資金の増加などの要因が加わり28億5千3百万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより33億9千1百万円の使用、また財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金による収入などにより4億6千4百万円の使用となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は83億1千万円(前連結会計年度末比0.8%増)となりました。

#### (4) 今後の見通し

今後につきましては、わが国経済は緩やかな景気回復が続くことが予想されるものの、世界経済は不透明感が増しており、見通しとしては、予断を許さない状況が続くものと思われまます。特にウクライナ情勢の長期化、イスラエル・パレスチナ紛争、長期化する米中対立構造等の不安定な国際情勢を背景に、エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇による個人消費停滞など、様々な不確定要素が懸念されるものの、堅調な国内市場の業績を維持しつつ、成長著しいアジア市場を中心とした諸外国への事業展開を促進することにより、2024年12月期の連結業績見通しといたしましては、売上高400億円、経常利益30億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、我が国における適用動向を注視しつつ、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,469,249	8,440,315
受取手形及び売掛金	5,863,695	6,808,957
商品及び製品	3,390,108	4,927,123
仕掛品	175,233	174,135
原材料及び貯蔵品	1,324,345	1,504,930
その他	583,816	612,828
貸倒引当金	△10,671	△11,787
流動資産合計	19,795,777	22,456,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,787,166	7,276,582
減価償却累計額	△3,134,299	△3,520,529
建物及び構築物(純額)	3,652,867	3,756,052
機械装置及び運搬具	4,560,948	4,962,431
減価償却累計額	△3,878,684	△4,025,984
機械装置及び運搬具(純額)	682,263	936,447
土地	4,643,624	4,853,858
その他	2,289,032	3,387,917
減価償却累計額	△1,953,935	△2,097,763
その他(純額)	335,097	1,290,153
有形固定資産合計	9,313,852	10,836,512
無形固定資産	506,851	693,407
投資その他の資産		
投資有価証券	2,253,887	3,459,490
繰延税金資産	111,816	105,269
投資不動産	2,579,453	2,463,430
減価償却累計額	△276,897	△192,408
投資不動産(純額)	2,302,556	2,271,022
会員権	179,207	190,007
その他	1,350,537	1,678,896
貸倒引当金	△84,960	△71,109
投資その他の資産合計	6,113,043	7,633,576
固定資産合計	15,933,747	19,163,496
資産合計	35,729,524	41,619,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,413,054	9,350,030
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	756,103	1,025,677
未払法人税等	331,728	503,469
賞与引当金	491,428	625,912
役員賞与引当金	49,920	60,148
製品保証引当金	52,100	62,600
受注損失引当金	-	9,000
その他	1,715,767	2,623,490
流動負債合計	10,840,101	14,290,327
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	1,890,217	2,379,640
繰延税金負債	467,896	588,003
再評価に係る繰延税金負債	803,485	796,867
退職給付に係る負債	210,258	222,717
その他	404,267	448,169
固定負債合計	4,776,126	5,435,397
負債合計	15,616,227	19,725,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	15,004,978	16,405,852
自己株式	△441,992	△441,992
株主資本合計	17,182,501	18,583,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	807,919	1,068,764
土地再評価差額金	1,713,914	1,698,917
為替換算調整勘定	408,960	543,216
その他の包括利益累計額合計	2,930,795	3,310,898
純資産合計	20,113,296	21,894,274
負債純資産合計	35,729,524	41,619,999

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	32,380,193	38,461,993
売上原価	21,477,798	25,676,567
売上総利益	10,902,394	12,785,425
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	724,339	804,361
広告宣伝費	134,579	177,977
役員報酬	229,590	235,680
給料及び手当	4,352,935	4,626,315
減価償却費	372,361	352,081
貸倒引当金繰入額	2,225	442
賞与引当金繰入額	413,601	532,956
役員賞与引当金繰入額	49,850	60,148
退職給付費用	259,983	259,320
法定福利費	798,389	865,353
賃借料	348,999	368,403
研究開発費	160,029	168,029
その他	1,930,739	2,271,094
販売費及び一般管理費合計	9,777,624	10,722,164
営業利益	1,124,769	2,063,260
営業外収益		
受取利息	15,632	34,128
受取配当金	86,284	27,824
受取手数料	35,474	72,369
受取賃貸料	39,089	57,201
貸倒引当金戻入額	-	2,095
雇用調整助成金	55,436	3,248
為替差益	234,142	120,662
その他	31,902	48,901
営業外収益合計	497,962	366,432
営業外費用		
支払利息	25,952	26,664
貸倒引当金繰入額	14,241	-
その他	5,986	6,316
営業外費用合計	46,179	32,980
経常利益	1,576,552	2,396,712



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,696	14,073
特別利益合計	1,696	14,073
特別損失		
固定資産除却損	21,563	12,212
固定資産売却損	511	8,923
投資有価証券評価損	22,875	0
関係会社出資金評価損	21,909	-
特別損失合計	66,860	21,136
税金等調整前当期純利益	1,511,388	2,389,649
法人税、住民税及び事業税	523,671	708,405
法人税等調整額	△4,877	7,030
法人税等合計	518,793	715,435
当期純利益	992,594	1,674,214
親会社株主に帰属する当期純利益	992,594	1,674,214

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	992,594	1,674,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	150,659	260,844
為替換算調整勘定	164,127	134,256
その他の包括利益合計	314,787	395,100
包括利益	1,307,381	2,069,314
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,307,381	2,069,314
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	14,274,508	△441,992	16,452,031
当期変動額					
剰余金の配当			△262,124		△262,124
親会社株主に帰属する当期純利益			992,594		992,594
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	730,470	-	730,470
当期末残高	1,471,150	1,148,365	15,004,978	△441,992	17,182,501

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	657,260	1,713,914	244,833	2,616,008	19,068,039
当期変動額					
剰余金の配当					△262,124
親会社株主に帰属する当期純利益					992,594
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	150,659	-	164,127	314,787	314,787
当期変動額合計	150,659	-	164,127	314,787	1,045,257
当期末残高	807,919	1,713,914	408,960	2,930,795	20,113,296

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	15,004,978	△441,992	17,182,501
当期変動額					
剰余金の配当			△288,337		△288,337
親会社株主に帰属する当期純利益			1,674,214		1,674,214
土地再評価差額金の取崩			14,996		14,996
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,400,873	-	1,400,873
当期末残高	1,471,150	1,148,365	16,405,852	△441,992	18,583,375

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	807,919	1,713,914	408,960	2,930,795	20,113,296
当期変動額					
剰余金の配当					△288,337
親会社株主に帰属する当期純利益					1,674,214
土地再評価差額金の取崩					14,996
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	260,844	△14,996	134,256	380,103	380,103
当期変動額合計	260,844	△14,996	134,256	380,103	1,780,977
当期末残高	1,068,764	1,698,917	543,216	3,310,898	21,894,274

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,511,388	2,389,649
減価償却費	700,391	761,237
のれん償却額	15,535	15,535
賞与引当金の増減額(△は減少)	45,051	133,176
受取利息及び受取配当金	△101,916	△61,953
支払利息	25,952	26,664
固定資産除売却損益(△は益)	20,378	7,063
投資有価証券評価損益(△は益)	22,875	0
売上債権の増減額(△は増加)	△687,819	△103,805
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,208,902	△1,648,520
仕入債務の増減額(△は減少)	590,788	1,957,317
雇用調整助成金	△55,436	△3,248
その他	△54,947	△140,052
小計	823,339	3,333,063
利息及び配当金の受取額	92,771	58,444
利息の支払額	△25,765	△26,681
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△658,321	△525,416
雇用調整助成金の受取額	58,453	14,026
営業活動によるキャッシュ・フロー	290,477	2,853,436
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△582,484	△371,197
定期預金の払戻による収入	938,779	477,226
有形固定資産の取得による支出	△601,446	△1,441,983
無形固定資産の取得による支出	△49,598	△35,404
投資不動産の取得による支出	△2,600	△14,863
投資不動産の除却による支出	△90,885	-
投資有価証券の取得による支出	△6,371	△606,536
非連結子会社に対する貸付けによる支出	-	△156,130
貸付金の回収による収入	928	3,525
関係会社株式の取得による支出	△67,315	△10,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,167,300
その他	14,819	△68,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△446,175	△3,391,151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	500,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△683,396	△941,003
配当金の支払額	△262,124	△288,337
その他	△5,023	△6,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450,544	464,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,215	142,473
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△561,026	69,355
現金及び現金同等物の期首残高	8,802,190	8,241,164
現金及び現金同等物の期末残高	8,241,164	8,310,520

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (企業結合等関係)

取得による企業結合

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 SOMERVILLE(SINGAPORE) PRIVATE LIMITED

事業の内容 業務用厨房機器の販売および保守

## (2) 企業結合を行った主な理由

サマビル社はシンガポール共和国において1981年10月より事業展開をしております。今後のアジアを中心とした海外主要国での飲食市場の拡大を考慮し、この度サマビル社を買収し事業拡大を図ることでシンガポール及び周辺諸国での販売拡大と収益向上が図れるものと判断いたしました。

## (3) 企業結合日

2023年11月1日(株式取得日)

2023年12月31日(みなし取得日)

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## (5) 結合後企業の名称

変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

## 2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2023年12月31日をみなし取得日としており、当連結会計年度は被取得企業の貸借対照表のみを連結しているため、被取得企業の業績は含まれておりません。

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価(現金) 1,377,300千円

取得原価 1,377,300千円

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 88,914千円

## 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれんの金額

237,187千円

## (2) 発生原因

主として今後の期待される超過収益力によるものであります。

## (3) 償却方法及び償却期間

15年間にわたる均等償却

## 6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 579,256千円

固定資産 697,368千円

資産合計 1,276,625千円

流動負債 95,076千円

固定負債 54,052千円

負債合計 149,128千円

7. のれん以外の無形固定資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに全体及び主要な種類別の加重平均償却期間

該当はありません。

8. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

重要性が乏しいため、記載を省略しています。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	1,534円64銭	1,670円52銭
1株当たり当期純利益	75円73銭	127円74銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	992,594	1,674,214
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	992,594	1,674,214
普通株式の期中平均株式数(株)	13,106,236	13,106,236

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



#### 4. その他

##### 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2024年3月28日付予定)

・新任取締役候補

取締役 蜂谷 勝 (現 当社執行役員 関東事業部長)